

ニーズに応える地域支援をめざして～公開講座の取組をとおして～

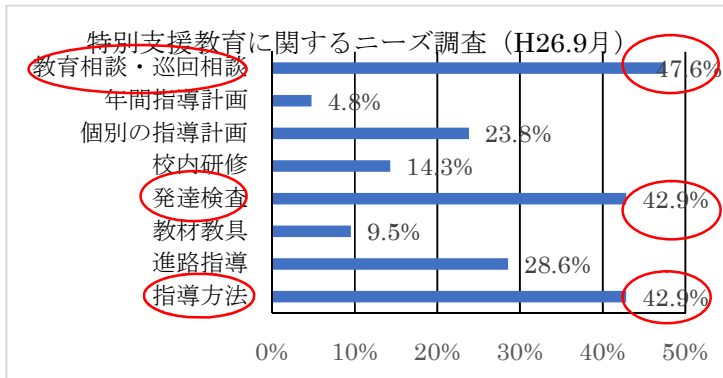
小千谷市立総合支援学校 吉橋哲 板垣恵美子 我田亜矢子

1 はじめに

小千谷市内唯一の特別支援学校として昨年開校した当校は、特別支援教育のセンター的機能の充実が求められている。ニーズに応える地域支援をめざし、今年度行った公開講座の取組について紹介する。

2 特別支援教育に関するニーズ調査

平成 26 年 9 月に、市内幼稚園・保育園（8園）小学校（8校）中学校（5校）に、特別支援教育に関するニーズ調査を行った。結果は以下の通りである。



「教育相談・巡回相談」「発達検査」「指導方法」へのニーズが高いことを捉えることができた。この結果を受け、市内園、小中学校の職員を対象に、今年度 2 回の公開講座を開催した。



3 第 1 回公開講座

(1) 日時および参加者 9月18日（金）15:30~17:00 参加者：43名

(2) 概要

当校職員が講師となり以下の 3 講座を開催した。いずれも小グループでの演習を通して理解を深め、意見交換を図った。

- ①講座 1 「幼保における事例検討の進め方」（吉橋 哲）
- ②講座 2 「コミュニケーション指導の実際」（我田 亜矢子）
- ③講座 3 「発達検査入門（WISC-IV）」（板垣 恵美子）
- ④教材教具展示（手作り教材、パワーポイント資料等展示）

(3) 参加者のアンケートより

- ・グループでの話し合いはいろんな場面から考えることができた。
- ・応用行動分析を使つての事例検討会があるとよい。（研修会をしてほしい）



4 第 2 回公開講座

(1) 日時および参加者 11月19日（木）15:30~17:00 参加者：34名

(2) 概要

共生社会実現の取組と合理的配慮の提供はこれからの大きな課題である。背景となる理念、各校の優れた実践を紹介していただき、理解を深めた。

- ①講義「インクルーシブ教育システム構築にむけて～合理的配慮とユニバーサルデザイン化を中心に～」
講師 長谷川 清 様（元見附市立見附小学校長）
- ②教材教具展示

(3) 参加者のアンケートより

- ・実際の授業と理論の両方があるのでとても分かりやすかった。
- ・もう少し早く実施してほしい。できれば 1 学期中に。



5 今後の課題

市内園校への再調査をとおして、よりニーズに応える内容を検討する。